

CASBEE-新築(簡易版)2010年版
複合的研究施設(京田辺校地)建築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)201
 ■評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質								3.1
Q1 室内環境								3.1
1 音環境				3.0	0.15	-	-	3.0
1.1 騒音				3.0	0.40	-	-	
1 室内騒音レベル				3.0	1.00	3.0	-	
2 設備騒音対策				-	-	-	-	
1.2 遮音				3.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能				3.0	0.30	3.0	-	
2 界壁遮音性能				3.0	0.30	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	0.20	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	0.20	3.0	-	
1.3 吸音				3.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境				2.6	0.35	-	-	2.6
2.1 室温制御				3.0	0.50	-	-	
1 室温				3.0	0.60	3.0	-	
2 負荷変動・過渡制御性				-	-	-	-	
3 外皮性能				3.0	0.40	3.0	-	
4 ゾーン別制御性				3.0	-	-	-	
5 湿度・湿度制御				-	-	-	-	
6 個別制御				-	-	-	-	
7 時間外空調に対する配慮				-	-	-	-	
8 監視システム				-	-	-	-	
2.2 湿度制御				1.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式				3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境				3.4	0.25	-	-	3.4
3.1 昼光利用				3.0	0.30	-	-	
1 昼光率				3.0	0.60	3.0	-	
2 方位別開口				-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備				3.0	0.40	3.0	-	
3.2 グレア対策				4.0	0.30	-	-	
1 照明器具のグレア				-	-	-	-	
2 昼光制御		ブラインドによる昼光制御		4.0	1.00	3.0	-	
3 映り込み対策				-	-	-	-	
3.3 照度		設計照度:500lx(教室等)		4.0	0.15	3.0	-	
3.4 照明制御				3.0	0.25	3.0	-	
4 空気質環境				3.7	0.25	-	-	3.7
4.1 発生源対策				4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		規制対象外またはF☆☆☆☆の材料を70%以上採用		4.0	1.00	3.0	-	
2 アスベスト対策				-	-	-	-	
3 ゴミ・カビ等				-	-	-	-	
4 レンオホ対策				-	-	-	-	
4.2 換気				3.0	0.30	-	-	
1 換気量				3.0	0.33	3.0	-	
2 自然換気性能				3.0	0.33	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.33	3.0	-	
4 給気計画				-	-	-	-	
4.3 運用管理				4.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視				3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		全館禁煙		5.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.3
1 機能性				3.3	0.40	-	-	3.3
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性				3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応				3.0	-	3.0	-	
3 バリアフリー計画				3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	-	-	
1 広さ感・景観				3.0	0.50	3.0	-	
2 リフレッシュスペース				3.0	-	-	-	
3 内装計画				3.0	0.50	-	-	
1.3 維持管理				4.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		防汚性の高い内装材の使用、防錆、汚れのたまらない外装仕様		4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		天井裏メンテナンスルートの確保		4.0	0.50	-	-	
3 衛生管理義務				-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性				3.2	0.31	-	-	3.2
2.1 耐震・免震				3.0	0.48	-	-	
1 耐震性				3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.6	0.33	-	-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.23	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		磁器タイル:40年		5.0	0.23	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		ビニル床シート、カーペット:20年、ボード類:30年		5.0	0.09	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.08	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				3.0	0.15	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.23	-	-	

2.4 信頼性			3.2	0.19			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5	通信・情報設備	光・メタルケーブル併用、機器類の1階以上への設置	4.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.3	0.29			3.3
3.1 空間のゆとり			4.2	0.31			
1	階高のゆとり	1F:5.0m、2~4F:4.0m	5.0	0.60	3.0		
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0		
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.31	3.0		
3.3 設備の更新性			3.0	0.38			
1	空調配管の更新性		3.0	0.17			
2	給排水管の更新性		3.0	0.17			
3	電気配線の更新性		3.0	0.11			
4	通信配線の更新性		3.0	0.11			
5	設備機器の更新性		3.0	0.22			
6	バックアップスペース		3.0	0.22			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30			2.8
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30			2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30			3.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	学内共用実験室の設置など	5.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-			3.6
LR1 エネルギー			-	0.40			3.9
1 建物の熱負荷抑制		ポツ窓による日射負荷侵入の低減など	5.0	0.30			5.0
2 自然エネルギー利用			2.5	0.20			2.5
2.1	自然エネルギーの直接利用		2.0	0.50			
2.2	自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50			
3 設備システムの高効率化		高効率機器の採用	4.6	0.30			4.6
集合住宅以外の評価(ERRによる評価)		ERR=28.7%	4.6				
集合住宅の評価							
4 効率的運用			3.0	0.20			3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		3.0	0.50			
LR2 資源・マテリアル			-	0.30			3.6
1 水資源保護			3.4	0.15			3.4
1.1 節水		節水器具と擬音装置の採用	4.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67			
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33			
2 非再生性資源の使用量削減			3.6	0.63			3.6
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.07			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20			
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	ビニル床材、防水パン、タイルカーペット	5.0	0.20			
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.05			
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体と仕上げの分別解体が可能	4.0	0.24			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.22			3.6
3.1	有害物質を含まない材料の使用	サッシ用シーリング材、	5.0	0.32			
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.68			
1	消火剤		-	-			
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50			
3	冷媒		3.0	0.50			
LR3 敷地外環境			-	0.30			3.1
1 地球温暖化への配慮			-	-			-
2 地域環境への配慮			3.0	0.50			3.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.2	0.25			
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25			
3	交通負荷抑制	敷地内での駐輪場、駐車場の適切な台数、配置計画	4.0	0.25			
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			3.1	0.50			3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1	騒音		3.0	0.33			
2	振動		3.0	0.33			
3	悪臭		3.0	0.33			
3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制			3.4	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.60			
2	砂塵の抑制	砂塵を発生する舗装がない。(インターロッキング、芝、アスファル	5.0	0.20			
3	日照阻害の抑制		3.0	0.20			
3.3 光害の抑制			3.0	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70			
2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			